

端山だより 84号



紫外線対策

業務部長 百目鬼 浩子

高齢者になると、皮膚の脂分が減り、弾力性も低下し薄くなります。また、皮膚の下の血管も少なくなるため、皮膚を守るための栄養も届きにくくなります。さらに、神経も鈍くなるため、紫外線から皮膚を守る力が落ちてしまいます。

紫外線には、3種類のものがあります。地上に到達するのが「UV-A」と「UV-B」で、「UV-C」はオゾン層で吸収されてしまうため、地上には到達しません。

・UV-B 紫外線

夏に強くなり、肌の奥までは届きませんが、エネルギーが強いため、肌を赤く炎症させたり、肌を黒くします。

・UV-A 紫外線

春に強くなり、エネルギーは弱いですが、肌の奥まで届くので、シワ、シミ、たるみをつくります。



社会福祉法人 端山園
ヴィラ端山
特別養護老人ホーム
短期入所生活介護
通所介護 / 居宅介護支援
地域密着型特別養護老人ホーム はやま
京都市伏見区醍醐下端山町 36
<https://www.villa.or.jp>
地域密着型ケアセンター いまくまの
東山区今熊野北日吉町 61-10

春の食材

管理栄養士 佐々木 理恵

春が旬の食べ物には、新玉葱、筍、新じゃが、春キャベツ、鰯、初鰹などがあります。新玉葱は水分が多く、辛みが少ないので、生で食べることができます。辛みの成分である硫化アリルは血液をさらさらにする効果があります。筍はたんぱく質や食物繊維などの栄養が豊富です。

★春のレシピ★

★新玉葱のおかかサラダ (4人分)



新玉葱 1ヶ キリク
リームチーズ 2ヶ
かつおパック 2P
しょうゆ 大 2 プチ
トマト、レタス適量

作り方：新玉葱は繊維に沿ってスライス、クリームチーズはサイコロにカット。皿にレタスを敷き、新玉葱とチーズをのせ、上にかつおぶしをかけしょうゆを回しかける。プチトマトも飾ってでき上がり！

★春野菜の炒め物 (4人分)



筍 1/6 春キャベ
ツ 3~4枚 人參
1/4 豚肉 300g
塩こしょう 適量

作り方：茹でてあくを取った筍はスライス、キャベツはざく切り、人參はいちょう切りにする。フライパンに油を引き塩こしょうした豚肉を炒める。火が通ったら野菜を入れ、炒める。シンプルに塩こしょうで味をつけてでき上がり！

【寄付・寄贈】

/ 京都福祉専門学校様 / 佐々木 理恵様 /
中尾 正美様 / 若桐の会様

(期間)
令和5年10月1日～令和6年3月31日

ありがとうございました。



『端山だより 84号』発行日 令和6年4月吉日

発行所 社会福祉法人 端山園 ヴィラ端山 京都市伏見区醍醐下端山町 36
発行者 山内 幸雄 ヴィラ端山編集委員